

令和 8 年度長野県中学校新人体育大会 柔道競技 北信地区大会 要項

- 1 主 催 北信地区中学校体育連盟
- 2 共 催 北信地区各市町村教育委員会
- 3 主 管 北信中学校体育連盟柔道競技専門部
- 4 後援・協賛 ゼビオ株式会社
- 5 期 日 令和 8 年 1 1 月 1 4 日（土）男女団体戦、1 5 日（日）男女個人戦
- 6 会 場 屋代中学校柔道場『杏道館』 ※当初の予定と変更になります
- 7 日 程

1 1 月 1 4 日（土） 男女団体戦		1 1 月 1 5 日（日） 男女個人戦	
8 : 0 0	専門委員、会場準備生徒 入場 準備	8 : 0 0	専門委員、会場準備生徒 入場 準備
8 : 2 0	選手、役員、審判員 入場 受付、計量（～ 8 : 5 0）	8 : 2 0	選手、役員、審判員 入場 受付、計量（～ 8 : 5 0）
9 : 0 0	審判監督会議	9 : 0 0	審判監督会議
9 : 2 0	開会式 一 優勝杯返還 男子 長野市中央教室 女子 松代文武館 一 本部長紹介、ご挨拶 一 競技場の注意 一 選手宣誓	9 : 2 0	開始連絡 一 本部長紹介、ご挨拶 一 救護員紹介 一 競技上の注意
9 : 3 5	競技開始 男女団体戦	9 : 3 5	競技開始 男女個人戦
1 2 : 0 0	競技終了予定 翌日連絡	1 2 : 0 0	競技終了予定 県大会連絡 表彰式

※会場準備生徒は、千曲柔道協会とする

- 8 審 判 員 全日本柔道連盟審判ライセンス（A、B、C）保有者
- 9 参加資格
 - ・全日本柔道連盟競技者登録がされていること
 - ・半年以上の柔道修行経験があり、受け身や体捌きが習得できていること
- 1 0 参加基準
 - （1）団体戦
 - ・各出場団体 1 チーム
 - ・男子 7 名（選手 5 名、補欠 2 名）最少人数 3 名
 - ・女子 4 名（選手 3 名、補欠 1 名）最少人数 2 名
 - ・チームの編成は、体重の最も重い選手を大将とし、以下順次体重順に編成
 - （2）個人戦

各階級および体重区分は次頁の通り

男子階級	体重区分	女子階級	体重区分
5 0 kg級	50 kg以下	4 0 kg級	40 kg以下
5 5 kg級	50 kgを超え 55 kg以下	4 4 kg級	40 kgを超え 44 kg以下
6 0 kg級	55 kgを超え 60 kg以下	4 8 kg級	44 kgを超え 48 kg以下
6 6 kg級	60 kgを超え 66 kg以下	5 2 kg級	48 kgを超え 52 kg以下
7 3 kg級	66 kgを超え 73 kg以下	5 7 kg級	52 kgを超え 57 kg以下
8 1 kg級	73 kgを超え 81 kg以下	6 3 kg級	57 kgを超え 63 kg以下
9 0 kg級	81 kgを超え 90 kg以下	7 0 kg級	63 kgを超え 70 kg以下
9 0 kg超級	90 kgを超える	7 0 kg超級	70 kgを超える

1 1 競技規則

(1) 試合時間

団体・個人戦ともに3分間とする。

(2) 規定

改定前の国際柔道連盟審判規定(2025. 1. 1 施行のもの)および国内における「少年大会試合審判規定」(2026. 3. 16 改正)による。

(3) 判定基準

①団体戦

勝ちの内容順を「一本」「技有」「有効」「指導2差」とする。

リーグ戦においては「引き分け」あり。

②個人戦

勝敗の判定基準は「一本」「技有」「有効」「指導2差」とする。

得点差が無い場合はGSでの延長戦により勝敗を決する。

③延長戦

団体戦の代表戦、個人戦、リーグ戦で内容が同一だった場合の順位決定戦においては、ゴールデンスコア方式(以下GS)による延長戦を行う。勝敗の判定基準は、「有効」以上、「指導1差」がついた時点とする。

1 2 競技方法

団体、個人戦ともに、エントリー数により、リーグ戦またはトーナメント戦で行う

(1) リーグ戦

①団体、個人戦ともに「引き分け」あり。

②順位決定は以下の通り。

勝ち数>負け数が少ない>一本(反則勝ち)数>技あり数>有効数>指導差勝ち数

③内容が同一だった場合、

団体戦は、任意の選手1名による代表戦によって順位決定を行う。

個人戦は、当該選手同士の再試合によって順位決定を行う。

(2) トーナメント戦

①団体戦において内容が同一の場合は、任意の選手1名による代表戦を行う。

②団体戦の代表戦、個人戦、リーグ戦で内容が同一だった場合の順位決定戦においては、GSによる延長戦を行う。

13 申し合わせ

(1) 下記基準に基づいて、柔道衣点検を実施する。

① (公財) 全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣 (上衣・下穿き・帯) を着用すること。(赤色マーキングのもの)

② 柔道衣には必ずゼッケン (学校名又は地域クラブ活動名・名字入り) を縫い付けて出場すること。(必ず対角線にも縫ってあること) ゼッケンには学校名・地域クラブ活動名を記入すること。(学校名には中をつけてもよい)

③ 胸にチーム名の刺繍がある場合は、ゼッケンと一致していること。

④ 女子は、上衣の下に白色又は白に近い色の半袖で無地のTシャツ又は半袖のレオタードを着用すること。Tシャツのマーキングについては、(公財) 全日本柔道連盟が定める規定 (2013.4.1 より施行) に準ずる。

⑤ 点検の際は、試合時に着けるサポーター等を着用し点検を受けること。

(2) 認定証が届いている有段者は、黒帯を着用すること。

(3) 監督・コーチは襟のある白系のシャツを着用し、スラックス等を穿くこと。ジャージ・ジーンズ・ハーフパンツ等は認めない。

(4) 監督・コーチの試合中の指示は、「待て」の間のみとする。

(5) 大会会場 (建物) 内において、大会関係者 (選手・役員・観客等) に対して暴言・暴力・わいせつ等の各種ハラスメント行為を行った者は、長野県柔道連盟への加入の有無を問わず、大会会長等が会場 (建物) から退場を命ずることができる。

14 参加料

選手1名につき、200円を当日受付にて納入する。

15 県大会出場

団体戦は、男子上位3チーム、女子上位2チームとする。

ただし、他地区で出場チーム数が県大会出場枠に満たなかった場合、参加チームが多かった地区に出場枠が割り当てられる場合がある。

個人戦は、男女とも上位4名とする。

16 申し込み

北信中体連事務局ホームページ掲載の書式を使い、

10月9日 (金) までに下記にメールにて送信する。

長野市立篠ノ井西中学校 内田 昌宏

masahiro-uchida-01@nagano-ngn.ed.jp

大会運営に関わる詳細情報等、参加チームに連絡する際にもメールを使わせていただきます。郵送やFAXによる申し込みではありません。